

せぼねセンターの紹介



整形外科 せぼねセンター長
小谷 俊明

■せぼねセンターとは

当院の整形外科では脊椎疾患の治療に重点を置いています。せぼね(脊椎)の病気を専門的に治療するせぼねセンターでは、脊椎外科医が5名在籍し、南院長、根本、赤澤、古志、小谷が治療にあたっています。スタッフ全員が脊椎疾患に関する治療、研究において千葉大学附属病院で豊富な経験を積んでおり、脊椎に関する研究での博士号を有しています。治療対象は腰椎椎間板ヘルニア、腰背部脊柱管狭窄症、頸椎症性脊髄症、脊柱変形疾患(側弯症、後弯症など)などのほぼすべての脊椎疾患であり、小児から高齢者まで幅広く対応しています。

■せぼねセンターの診断・治療

痛みなどの症状から原因をみさわめ、MRIなどの画像精査を行います。正確な診断後、まずは薬物など患者さんに負担の少ない治療法を行い、さらに、必要であればブロック(神経根ブロック、椎間板ブロックなど)を行うことがあります。症状によっては手術を考慮しますが、その際に正しい情報を提供し、患者さまと十分相談した上で治療法を選択していただきます。

手術は疾患に応じて各種手術法があり、患者さまに最適な方法でおこなっています。脊椎疾患の患者さまが多いため、看護師や理学療法士、作業療法士、薬剤師、放射線技師、臨床工学技士、ソーシャルワーカーなどのスタッフも脊椎疾患患者さまに対して経験豊富であり、快適な入院生活と早期の社会復帰を実現するためにお手伝いさせていただきます。

